

# 木製建具カタログ

## (有)高橋建具製作所

〒957-0007 新潟県新発田市小舟町1-15-5

TEL: 0254-22-6450

FAX: 0254-22-7096

メール: info@kimajime.co.jp

ホームページ: <http://www.kimajime.co.jp>

この度は、資料請求頂き、ありがとうございます。  
弊社では、障子、襖、簾戸、格子戸など木製建具を  
各種製作しております。

製作する上で心がけていることは、1つ1つの作業  
を確実に丁寧にするということです。少しの手間や、  
工夫の積み重ねで、丈夫な美しい建具ができると  
思います。

工場のある新発田（しばた）は城下町で、沢山の  
職人仲間が働いております。表具・漆・硝子・  
すだれ・と、気心の知れた相手と仕事ができる  
のは、今の時代、恵まれた環境だと思えます。

皆で協力し、この新発田の地より本物をお届け  
できるよう精進して参りますので、これを機会に  
よろしくお願いいたします。

ご不明な点などは、何でもお気軽にお問合せ下さい。

(有)高橋建具製作所

代表取締役社長 高橋孝一

#### 【会社概要】

創業：昭和36年

従業員数：6名

営業品目：木製建具・家具

営業範囲：新潟・関東甲信越





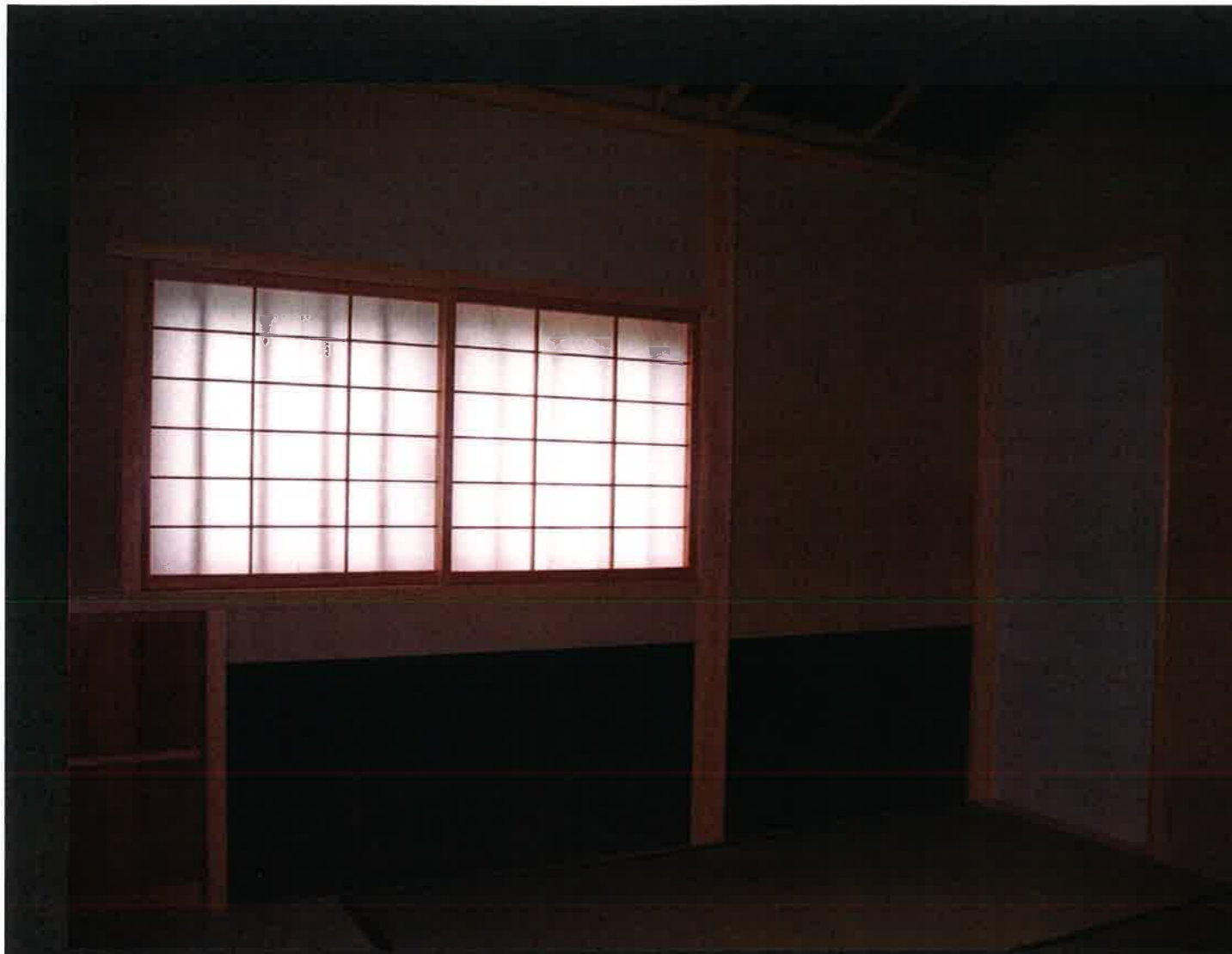
### 腰板付障子

---

秋田杉の一枚板を入れた障子。3年たって、艶がでてきました。面は几帳面。繊細な陰影がうまれます。



板削りは得意です。手鉋で仕上げます。板も各種そろっております。  
写真下：一枚板を箴欄間にした例。鋸目分（1分）空きで、1分の  
細い棧を組んでいくと、木目が連続して見えます。

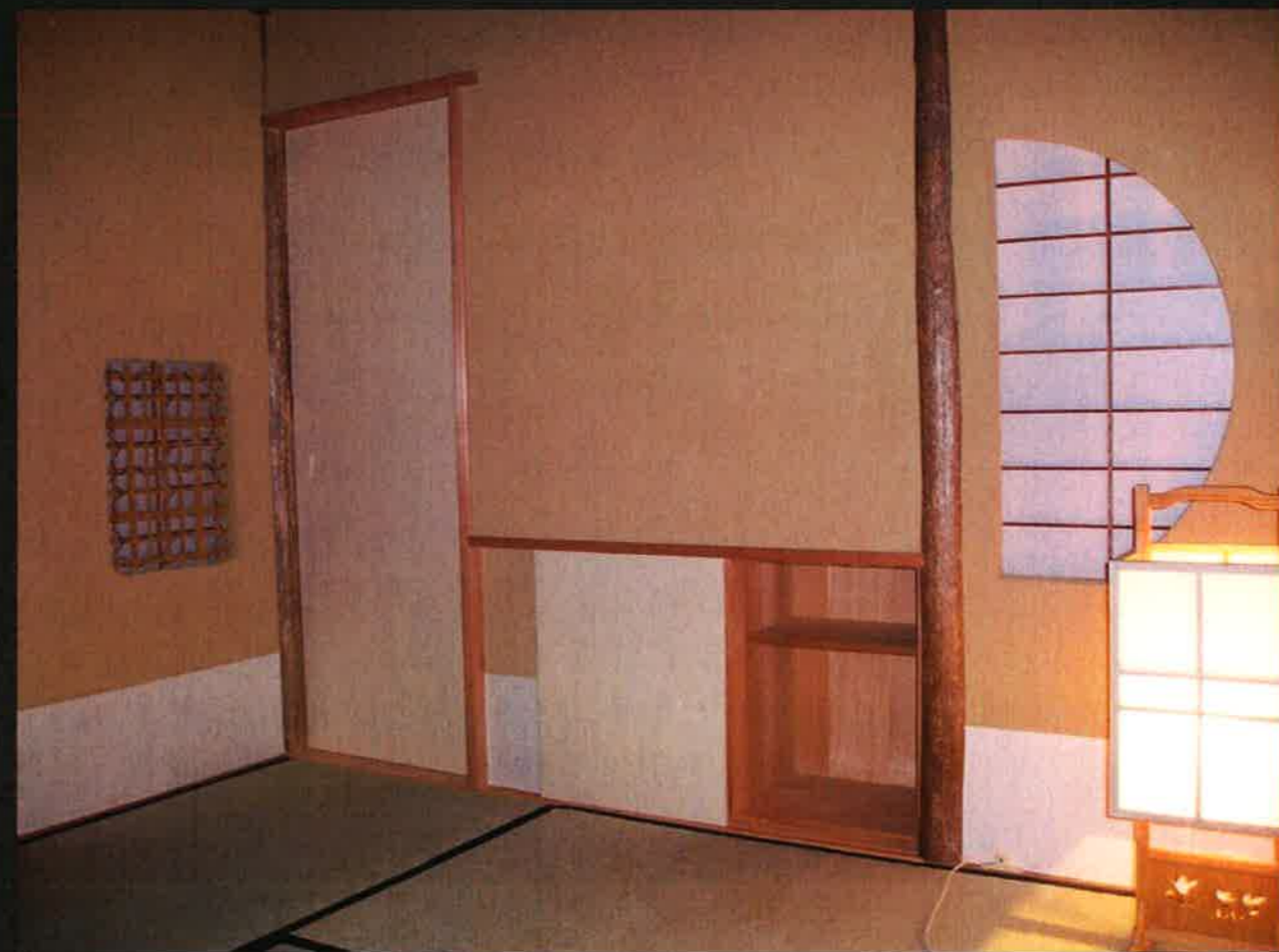


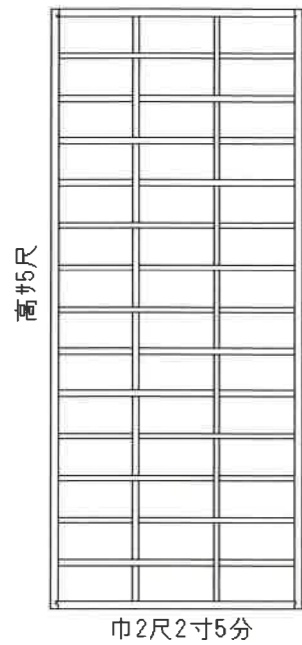
←本襖：透かし張り施工例 障子は内山和紙です。

透明感がありとてもきれいです。(千鳥張り)

↓本襖 縁なしの太鼓。

新発田は、茶道が盛んな町です。その為、美しい和菓子とともに、  
雪国にしては珍しく、繊細な建築文化が栄えました。  
当社も書院や、本襖や簾戸などの茶室で使うものを得意としています。





- ① 骨組み 棧はゆるめに組んで糊は使わない。固定すると襖全体のねじれの原因になるためです。互い違いに組んで、紙をはって平らになる程度ころばしをつけます。当社では隅木は入れないで、チイ（入隅）をたてます。
- ② 捨糊 骨に濃い糊をつけて乾かす。アクどめと、下張りの糊付きを良くするための仕事。

- ③ 骨縛 骨の強度を増すため、内山古紙などの強靱な紙を張る。
- ④ 打付（うちつけ。通常べたばりという作業：上写真）さらに古帳を張り、強度を増す。

- ⑤ 蓑張（みのぼり） 丈の短い薄手の和紙（石州紙）を張り重ねる。写真は上等な三遍蓑（3枚）。上だけ糊をつけて下はペラペラの状態。これでフンワリ感ができます。



- ⑥ 蓑押（みのおさえ） 強靱な古帳でべたばりする。ここで框のころばしの凸部分を小刀で端削し、平らにする。表具屋さんが、大丈夫だからのってごらんと言うのでそっとのってみましあ。紙というより弾力のある皮のようでした。（左写真は古帳 とても丈夫です）

- ⑦ 袋張（ふくろばり） 上袋・下袋と呼ぶように、2枚の和紙を張る。袋とは四方のみ糊をつけることです。ここまでが下張りで、合計8枚張っています。

- ⑧ 仕上げ 最後に上張りをして完成です。濃紺の引手摺りもつけました。縁は、カナヅチで軽くたたくとスッとぬけるようになっています。写真右は、蟻ホゾ（送り込んでしめます）





手彫りの透かし彫りも承ります。図案から絵をかきます。



外部の硝子戸を木製にすると、お庭がきれいに見えます。青森ヒバ使用。



夏の建具、簾戸（すど）

すだれを木枠にはめこんだ簾戸。すだれには、萩（はぎ）御形（ごぎょう）竹ひご、葎（よし）など自然の素材を使います。写真は、撫子の透かし彫りが入っています。鮎や、波に千鳥など涼しげなモチーフが好まれます。



上：千本格子（杉 赤太）

下：門戸（檜） 玄関戸、雨戸、門戸など外部建具も製作します



## 木製建具価格

標準的な価格です。

素材・寸法により変わります。

正確な金額は、お見積り致します。

お気軽にお問い合わせくださいませ。

- ・ 雨戸・七万円
- ・ にじり口・五万五千円
- ・ 障子(腰板五寸 内山和紙)・七万円
- ・ 窓障子・二万五千円
- ・ 本襖・八万円
- ・ 簾戸(竹ひご)・七万円
- ・ 簾戸(萩)・十四万円
- ・ 格子戸・十五万円

有限会社 高橋建具製作所

新潟県新発田市小舟町一・十五・五

電話 〇二五四・二二・六四五〇

